

# 柏原地域密着型高齢者施設太寿（特養・グループホーム）

## 第27回（通算回数）運営推進会議記録

開催日時 平成27年11月10日（火）AM10時30分～11時30分

開催場所 柏原地域密着型高齢者施設 太寿 1F 地域交流スペース

### 【構成メンバー】

入居者 2名（特養・グループホーム） 地域住民代表者（地区福祉委員）3名

入居者家族 2名（特養・グループホーム） 柏原包括支援センター 1名

柏原市職員 1名（柏原市高齢介護課） 柏原社協CSW堅下地区担当 1名

施設職員 3名（常務理事兼施設長・太寿副施設長・グループホーム管理者）

構成メンバー総数 13名

### 【当日参加者】

入居者 0名 地域住民代表者（地区福祉委員）0名

入居者家族 2名（特養・グループホーム） 柏原市包括支援センター 1名

柏原市職員 1名（柏原市高齢介護課） 柏原社協CSW堅下地区担当 1名

施設職員 3名（常務理事兼施設長・柏原寿光園副施設長

太寿副施設長）

出席者総数 8名

### 【議題・式次第等】

1. 開会挨拶（施設長）
2. 前回の懸案事項の回答・報告
3. 特別養護老人ホーム太寿 活動状況報告、事故及びヒヤリハット等の報告
4. グループホーム太寿 活動状況報告、事故及びヒヤリハット等の報告  
（現時点の入居者数・待機者数・介護度別年齢別入居者等の状況説明等）
5. その他

### 1 開会挨拶（森田常務理事兼施設長）

本日はご多忙の中、太寿の運営推進会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。季節の変わり目で日によって寒暖の差が激しく、体調管理に特に神経を使う季節になりました。インフルエンザの流行期を迎えますので、本年も感染予防策を講じていく予定です。

次第に従いまして、ご審議の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

### 2 前回の懸案事項の回答・報告

特にございません。

### 3 特別養護老人ホーム太寿 活動状況報告・ヒヤリハット等の報告（別紙により報告）

特養担当者・・・

### 【入居者様の状況】

退居（2階東ユニット・女性・要介護4）

体調不良で入院中でしたが、入院先にて永眠されました。

入居（2階東ユニット・男性・要介護4）

空床が1つできたことに伴い、選考会を開催しました。上位2位までの待機者が医療機関に入院中ということもあり、3位の本氏を選考することになりました。10/15に前施設より2階東ユニット1番地に入居されました。

→この方は2年ほど前より太寿ショートステイを利用されていた、いわば馴染みの利用者さんでもあります。骨折による入院・手術の末、在宅復帰は難しい状況であることから、今春から介護老人保健施設に入所されていました。家族様としては、自宅近隣で雰囲気もわかっている太寿への入居を希望され、今回の入居決定に喜んでいただくことができました。

ご本人は認知症状もあって新しい環境に戸惑いを見せられることもあります。入居されて1ヶ月が経過し、徐々に雰囲気に馴染んでいただくように取り組んでいる現状です。

- ◇入院中の方は現在おられません。ただ、季節の変わり目で気温の変動も激しいこともあり、発熱や体調不良に陥る方もおられます。室温管理や衣類の調整には、特に気を配って対応しております。
- ◇10/29にインフルエンザの予防接種を希望者に対して実施しました。10月に八尾市内でインフルエンザ症状の感染が見られたという情報を受け、例年よりも早い時期での接種となりました。  
→インフルエンザやノロウィルスをはじめとした、冬季に警戒すべき感染症のシーズンに突入してきました。まずは入居者との接触機会の多いスタッフの健康管理に十分注意し、面会のご家族様にも例年通り注意喚起を促していくと共に、具体策の実行にはご協力をお願いする予定です。

### 【入居申込みや相談の状況】

- ◇10月に入ってから7件の申し込みを受け付けました。受け付けた7件のうち、6件は介護老人保健施設に入所中の方でした。入所期限が迫っているものの、自宅への復帰が困難な状況の方の相談が多かったのが特徴的なところです。
- ◇申し込みを受け付けた際には、当施設の待機状況や選考方法を説明した上で、即座に入居となることは難しいのでお待ちいただかないといけないことを申し添えています。

## 【最近の取り組み】

☆この期間に来られたボランティア様☆

- ・けん玉 ・コーラス&日本舞踊 ・いきいき歌体操 ・ハーモニカ&手遊び&紙芝居
- ・二胡&ハンドベル演奏会 ・オリジナルソングのバンド演奏 ・ちぎり絵
- ・アニマルセラピー ・お茶会 ・カラオケ

ボランティア様の訪問は、毎月定期で来られる方、数か月ごとにこられる方、様々です。太寿は地域密着型の施設でもあり、地域のボランティア様とのつながりを特に大切にしています。演目を楽しむことだけでなく、閉鎖的にもなりやすい施設の入居者が、地域社会とつながりを持つことによって社会性を保つことのできる貴重な時間と捉えています。

これからもボランティア様との垣根をできるだけ低くし、様々な形で積極的に受け入れを行っていく予定です。

- ◇ 敬老祝賀イベント、9月12日に「秋祭り」を、21日に「太寿寄席」と2日に分けて開催いたしました！入居者様やご家族様はもちろんのこと、日ごろお世話になっているボランティア様や近隣の方にもお越しいただき、両日ともに大盛況の祭りとなりました！！

今年で2回目となり、昨年よりもスケールアップができました。次年度は今年以上に地域に広げる形にしていきたいと考えています。

- ◇ 柏原市でPRビデオを作成され、太寿もその1シーンに登場すると前回の会議でお伝えしましたが、9月18日にその撮影も無事に終了しました！そのビデオは、先日のかしわら郷土祭りで完成披露されました！！柏原市ホームページにて、パソコンや・スマホ・タブレットで視聴可能ですので、よかったらご覧くださいませ♪

- ◇ グループホームでは、9月30日に定例の「外部評価」を受けました。その結果、概ね事業は適正に運営されていると評価をいただきました。地域密着型の施設として、今以上に地域とのつながりを積極的に取り組んでいくことを心がけて下さい、ということも助言をいただいています。

## 5 その他

要望・助言内容（主な事柄のみ掲載）

- ◇特養・家族代表・・・

“風邪予防にはうがいをするよりも、お茶を飲む方が効果的”という説があるように、昔と今とでは風邪やインフルエンザ対策は変わっているところがありますが、太寿さんでの対策はどのようにされていますか？

→（施設職員）どちらかと言えば“従来の対策”を実践している形です。「体調管理の徹底及び手洗い・うがい」を感染症予防策の基本としています。学術的な根拠がいろいろと提唱されていますが、これまで太寿では蔓延事例を防ぐことができていることから、当面は従来の方法で対応していく予定です。

◇柏原社協CSW・・・

昨年度のインフルエンザ感染状況はいかがでしたか？

→（施設職員）入居者様に関して去年は感染・発症された方はおられず、一昨年は1名の方が感染されました。開設後、施設内で短期間の内に複数の方が感染された事例はなく、個室で他者に感染しにくいことや太寿で講じている感染症対策が功を奏しているものと考えています。今冬も例年通りの対策を実施していく予定です。

※柏原市職員・柏原社協職員からも、同様にインフルエンザ対策に関するご意見をいただきました。

◇柏原社協CSW・・・

グループホームの報告の中で離職に伴う介護職員の減少で苦慮していると報告がありました。太寿さん全体での離職率はいかがですか？

→（施設職員）介護業界一般的な状況と比べると、太寿の職員定着率は比較的高い状況にあると思います。退職する職員が少ないので、ユニットによっては数年単位で同じ顔ぶれというところもあります。このところはグループホームの人員が少ない状況が続いているので、そのあたりの対応を検討している次第です。

次回開催は平成28年1月12日（火）AM10：30～11：30となります。